

函館開発建設部

令和5年度

出前講座

みなさんの暮らしをささえる 河川・ダム・道路・港湾・空港・漁港・農業などについての疑問にお答えします！！



「地域の勉強会」に

ボランティア・サポート・プログラムってどのようなことをするのかしら？

函館港の歴史や、役割などについて教えてほしいんだけど

「総合的な学習」に

はたらく車にはどんなものがあるのかな？

「催しの講演」に

出前講座のQ&A

Q はこだて かいほつ けんせつぶ
函館開発建設部って？

A 道南地域（渡島・檜山管内）の発展のため、河川、ダム、道路、港湾、空港、漁港、農業などに関わる公共事業を行っている機関です。

※たとえば、みなさんの町となり町をつなぐ国道をつくったり、管理したりしています。

みなさんの暮らしに必要な物資の9割以上は、みなとが窓口となって運ばれています。

ほかにも、水害から町を守る堤防やダムをつくったり、畑や田んぼに欠くことのできない、水を送る施設をつくったりもしています。

函館開発建設部は、みなさんの生活に密着した仕事をしています。



Q 申し込みは誰でもできるの？

A 営利を目的としない公共性・公益性のある団体（市民団体・教育機関）及び自治体等が対象です。

※収益事業として参加を募ったり、特定の個人や企業などの直接の利益につながるような場合には、お受けできない事があります。



Q いつでもいいの？

A 開講時間は、原則として、平日の午前9時から午後5時までです。



Q お金がかかりますか？

A 講座は、無料です。

※ただし、講師（職員）の派遣に必要な交通費、会場の使用料等は、申込者にご負担していただきます。



みなさまのお申し込みをお待ちしています



あしたを創る 北の知恵
北海道開発局
函館開発建設部 広報官
〒040-8501 函館市大川町1-27
TEL 0138-42-7702 FAX 0138-40-3619
ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

詳しくは、パンフレットの裏面をご覧ください

出前講座実施までの流れ

STEP 1 「講座一覧」から講座をえらびます

STEP 2 希望する出前講座を函館開発建設部 広報官 に申し込みます

出前講座を希望される日の、1ヶ月前までにお申し込みください。



お申し込みやご質問は、
電話 0138-42-7702 
電子メール
hkd-hk-kouhou@gxb.mlit.go.jp
 または以下の当部ホームページの申込み専用フォームからお申し込みください。

お申し込みの時に必要な事項

1. 申込者の連絡先 (依頼団体名、担当者氏名、電話番号 など)
2. 希望する講座名
3. 講演依頼の趣旨
4. 希望する日時
5. 講演場所
6. 聴講対象者

STEP 3 希望される講座内容や日程を調整します



資料作成

講座の所要時間など、ご相談に応じた内容で資料を作成して講座を行います。

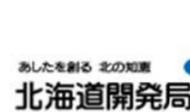
STEP 4 当日、出前講座を行います

河川・ダム

講座名	講座内容	対象	出前範囲 (実施箇所)	開催時期
後志利別川における河川事業について	後志利別川の概要や河川事業の役割と効果、また過去の洪水被害の状況や洪水に備えるための基礎知識などについて分かりやすく説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
美利河ダムについて	美利河ダムの歴史、構造、役割について模型を用いて説明します。また、日本初のバイパス式魚道の概要について紹介します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
道路				
講座名	講座内容	対象	出前範囲 (実施箇所)	開催時期
高規格道路について	高規格道路の構造・役割などについて分かりやすく紹介します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
道路のできるまでについて	道路ができるまでについてや、開拓史以前から現代に至る道路の変遷などを分かりやすく説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
渋滞緩和に向けた取り組みについて	渋滞についてや渋滞を緩和するための道路整備や交通円滑化について分かりやすく説明します。	中学生以上	渡島・檜山地域	年中
管内の道路事業について	函館開発建設部管内の道路事業 (高規格道路、防災対策、交通安全対策、ラウンドアバウト、無電柱化 等) について分かりやすく紹介します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
ボランティアサポートプログラム	花いっぱい・除雪などのボランティアサポートプログラムについて紹介します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
道路の維持管理について	道路を維持するためどのようなことを行っているか分かりやすく説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
シーニックバイウェイ北海道について	みちをきっかけに地域住民と行政が連携するシーニックバイウェイ北海道の制度、「函館・大沼・噴火湾ルート」及び「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」の状況について説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
橋のしくみ・橋の歴史	色々な橋の構造や、橋の発展の歴史などを説明します。希望があれば、レンガによるアーチ橋を作り、橋の仕組みを体験します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
老朽化対策について	橋梁やトンネル等の老朽化対策の取り組みについて、分かりやすく説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中

港湾・空港

講座名	講座内容	対象	出前範囲 (実施箇所)	開催時期
管内の港湾事業について	函館開発建設部管内の重要港湾・地方港湾事業について説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	6月～3月
函館港のはなし	函館港の歴史、役割などを分かりやすく紹介します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
岸壁・防波堤のつくり方	岸壁や防波堤のつくる過程を分かりやすく説明します。	小学校高学年以上	渡島・檜山地域	6月～3月
函館空港の事業について	函館空港の事業や工事について説明します。	すべての層	渡島地域	6月～3月
漁港				
管内の漁港事業について	函館開発建設部管内の漁港 (第3種及び第4種漁港) 事業について説明します。	すべての層	渡島・檜山地域 (主に函館市、せたな町、八雲町、奥尻町、松前町、福島町、森町)	6月～3月
地域マリンビジョンについて	渡島・檜山地域のマリンビジョンについて説明します。	すべての層	渡島・檜山地域 (主に函館市、せたな町、八雲町、奥尻町、松前町、福島町、森町)	6月～4月
農業				
管内の農業農村整備について	函館開発建設部管内の農業農村整備について説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
機械				
北海道開発局の保有機械について	北海道開発局で保有している河川や道路の維持用機械、除雪機械の機種、役割、技術開発の取組などについて説明します。	すべての層	渡島・檜山地域	年中
用地				
用地補償のはなしー日本国憲法「私有財産は、正当な補償の下に、公共のために用いることができる」とは？	日本国憲法は、財産権を侵してはならないとしてこれを保障するとともに、正当な補償を行えば公共のために用いることができるとしています。この具体的な場面となる、公共事業に伴う用地取得について、手順や補償の方法・考え方を、分かりやすく説明します。	高校生から一般社会人	渡島・檜山地域	年中



函館開発建設部 広報官
 〒040-8501 函館市大川町1-27
 TEL 0138-42-7702 FAX 0138-40-3619
 ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

QRコード



函館開発建設部出前講座
 ホームページはコチラから

<https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/kouhou/eqp9bq000000i.ad>